



正しい情報を早く知ろう

- ・天気予報を聞きましょう。
- ・雨の降りかたや、家のまわりの様子に注意しましょう。
- ・市町村からの情報に気をつけましょう。

避難を決断するには

- ・夜は行動が遅くなり、人的被害が大きくなりがちです。寝ずの番をおき、昼間よりも早めに行動しましょう。
- ・避難の時期や方法について、近所と声をかけあいましょう。

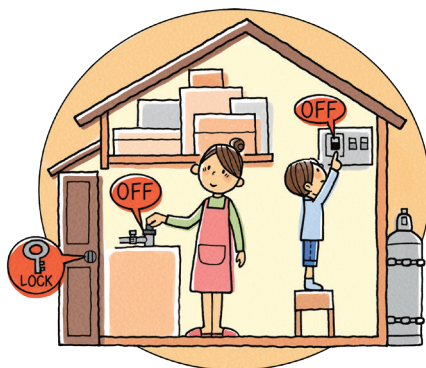
台風・大雨の心得

いざ!というときに適切な行動がとれるように、ふだんから心がけていることが大切です。被害を防いだり、少なくしたりするために、早めに避難するようにしましょう。



準備しておこう

避難場所をおぼえておきましょう。
避難するルートに危険がないか確認しておきましょう。
家族の集合場所や連絡先を決めておきましょう。
家族の血液型や持病をメモしておきましょう。



避難する前に

ブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉めましょう。
大切なものは高いところに移動しましょう。
戸外のガスボンベは固定し、戸締りをしましょう。



避難するときには

必要なものは、リュックサックなどに入れて、両手はいつも使えるようにしましょう。



避難するときは、みんなで一緒に

避難するときは、がけの下や、山の近く、沢すじは避けましょう。
水が道路にあふれると、小川や溝と道路の境がわからなくなったり、マンホールのふたがあいてしまったりします。
避難する道路の近くにある小川や溝の位置を知っておきましょう。



避難する場所は 近くの少しでも高いところに

水につからない場所を調べておきましょう。
避難する場所や方法について、家族や近所の人と決めておきましょう。

